

地域と共に歩む、 秋田と共に歩む

穴水一行

(東部瓦斯株式会社 取締役社長)



当社の創業は、明治44年5月26日、秋田市に創立された秋田瓦斯株式会社に遡ります。

大正15年5月、秋田瓦斯株式会社は大日本電力株式会社の傘下に入り、以後12年間ガス部門として業務を継続・発展させ、その間の昭和11年5月東部電力株式会社を合併し、福島県の郡山、平の両地域を供給区域に加えました。

昭和12年5月1日、大日本電力株式会社からガス部門が分離し、旭瓦斯株式会社として独立しました（この日を当社の設立日と定めており、今年の5月で創立82年を迎えます）。

その後、昭和18年7月、茨城県の茨城瓦斯株式会社を合併して水戸市、土浦市を供給区域に加え、昭和21年1月、社名を東北瓦斯株式会社と変更、さらに昭和23年12月、社名を現在の東部瓦斯株式会社に改称しました。

昭和57年4月からは茨城県の守谷町（現守谷市）で供給を開始し、また平成13年4月1日には、秋田市ガス局を譲受しました。

こうした歴史があるため、当社は隣接していない飛び地の複数県に都市ガスを供給するという、全国に200程ある都市ガス事業者の中でも極めて珍しい体制となっております。

現在は秋田県（秋田市）、福島県（郡山市、本宮市、いわき市）、茨城県（水戸市、笠間市、

茨城町、土浦市、かすみがうら市、石岡市、小美玉市、阿見町、守谷市、つくばみらい市、常総市）の13市2町において、合計22万件のお客さまへガスを供給しております。これは全国の都市ガス会社の中で13番目の件数となっております。また秋田は当社における最も大きな支社であり、8万4千件のお客さまにガスをご使用いただいております（数値は全て平成29年3月末時点）。

発祥の地である秋田においては、県産の天然ガスをJAPEX様とINPEX様からパイプラインで受け入れ、当社の工場で調整した後、市内へ送って参りましたが、さらなる安定供給のため、そして特に工場やビル、病院などの大口のお客さまの需要増加にお応えするため、平成27年に秋田港港湾地区にLNG受入基地を建設し、新たにJXTG様から内航船による液化天然ガスの受け入れも行なうこととなりました。

さて、当社は「地域で一番信頼される会社を目指す」という目標のもと、「お客さまを中心においた行動」を社員一人ひとりがとれるよう日々研鑽しておりますが、これは地域の皆様からのお褒めや励まし、あるいはお叱りのお声を真摯に受け止め、我々の行動や会社のしくみを

変え続けていくことでしか達成できません。

そうした中、最近お客さまからいただいた嬉しい声が二つありましたのでご紹介いたします。

一つは、耳が不自由なお客さまからのお礼の言葉です。「点検に来てもらった帰りぎわ、『今後、何かお困りのことがあった際にお使ください』と便箋と封筒を数枚渡してくれた。耳が遠く電話ではほとんど会話にならない私にとって、大変親切でありがたい対応です。お蔭で今回コンロの調子が悪くなった際に、相談内容を記して郵送したところ、すぐに対応いただくことができました」

もう一つは、ご子息が東京にお住まいのお客さまから。「ファンヒーターの購入は『東京の息子に相談してからにします』と話したところ、息子宛てに、案内の経緯とお勧めの理由を記した手紙をいただいた。近くに親身になってくれるガス屋さんがいるだけで心強く思えるし、温かい心遣いに感謝します」

手前味噌ですが、こうした行動をとることのできる社員を誇りに思いますし、こうしたお声をもっともっとういただける会社を目指していきたいと考えている次第です。

エネルギー業界では、平成28年に電力の小売全面自由化が、そして翌平成29年からは都市ガスの小売全面自由化がスタートしました。全国で見ると、お客さまが従来の都市ガス会社から別の都市ガス会社へと切り替える“ガスのスイッチング”の発生は7.6%。そのほとんどが東京・大阪等を中心とした大都市圏で起きており（東北地方においては0.0%）、東京を含む関東全県におけるスイッチング率は6.1%です。一方で当社茨城エリアにおけるスイッチング率

はわずかに1.1%。競争の激しい関東にあつて、当社ではお客さまの離脱がほとんど起きておりません（数値は平成31年2月末時点）。

この低いスイッチング率は、当社がサービスや価格さらには安全面において一定の評価をいただいていることに加え、先ほど紹介させていただいた「お客さまを中心においた」仕事に取り組んできたことで、地域の皆さまとの間に強い絆を結ぶことができていることを示すものだと思います。また同時に、秋田をはじめ福島・茨城の全てのお客さまが長きにわたり当社を支え鍛えていただき、そのお蔭で当社が成長することができたからこそその結果であると捉え、深く感謝しております。これからも、皆さまからのお声を真摯に受け止め、立ち止まることなく成長・変革を続けて参りますので、引き続きのご愛顧をどうぞよろしくお願いいたします。

最後に、個人的な秋田への想いを少し綴らせていただきます。当社は供給区域が飛び地になっている関係で、本社を東京においております。そのため私が秋田に滞在するのはひと月に2日程度。しかし2日間であつても、秋田には深い愛着を感じています。人の心が温かい、自然が美しい、食べ物が美味しい、秋田犬がキュート（我が家には秋田犬はいませんが、ミニチュアダックスがいます）。そして日本酒の種類が豊富で、その全てが味わい深い（私の前世は徳利だったのではないかと思うくらい、日本酒が大好きです）。秋田は本当に魅力的な場所なのです。

こうした魅力を多くの人に知ってもらいたいという思いから、全国の都市ガス会社や、福島・茨城でガスをお使いいただいているお客さま、

経営随想

さらには友人や親戚を、これまで秋田に招待してきました。

来秋いただいた皆さまから「竿燈は、美と技術の両方を楽しめる最高のエンターテイメントだ」「きりたんぼの旨さに驚いた」「毎日いぶりがっこを食べたい」「初夏の男鹿半島の美しさは日本とは思えない」「冬の厚い雲に覆われた静謐で無骨な景色はまるでロンドンのようだ」

「大曲の花火を一度見たら、他の花火大会はもう見られない」などと、様々な観点から秋田の魅力に感動したとの声をいただいております。小さな規模の招致活動ではありますが、引き続き少しでも多くの方を秋田にご招待し、秋田ファンになってもらおうと思っておりますし、また私自身もっともっと秋田を勉強し、その魅力を広く発信していきたいと思っております。



(秋田LNG受入基地)



(秋田支社)

会社概要

1 会社名	東部瓦斯株式会社	7 創業	明治44年5月26日
2 代表者名	取締役社長 穴水 一行	8 設立	昭和12年5月1日
3 所在地 (本社)	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7番1号	9 資本金	4億748万円
	(秋田支社) 〒010-0029	10 年商	297億11万円(平成30年12月期)
	秋田市榎山川口境1-1	11 従業員数	441名(平成30年12月末)
4 TEL (秋田支社)	018-832-6595	12 事業内容	ガスの製造・供給及び販売 電気の販売(茨城地区)
5 FAX (〃)	018-832-2116		液化石油ガスの販売
6 URL	http://www.tobugas.co.jp		ガス機器の販売及び賃貸 ほか
		13 経営理念	地域で一番信頼される会社を目指す